

各班の検討内容（続き）

4班



- 【宗光寺小路】・生活に支障が出るため「相互通行」が良い
- 【本町通り】・子どもや高齢者の安全性を確保するために「一方通行」が良い。「一方通行」になりスピードを出すようになるのであれば、「相互通行」で速度抑制をする方が良い
- 【三原曲がり】・お店を経営するには「相互通行」が良い

- ※相互通行 速度抑制（低）
車線幅の縮小や美装化などにより、歩行帯の確保や速度抑制を促す
- ※相互通行 速度抑制（高）
部分的に狭さくやハンプ等を用いて、上記よりもさらに車が通行しにくい形状を創出し、歩行者のための空間を創出する



速度抑制(低)のイメージ
道路の美装化



速度抑制(高)のイメージ
ハンプ

今後のスケジュール

今後は以下に示したスケジュールで検討を進めていきます。

	主な検討内容	
ワークショップ 第1回 8/6（土）	～これまでのまちづくりの検討内容と地域課題～ ・これまでの検討の経緯について、まちづくりの課題と将来像の共有 ・西国街道・本町地区街なみ環境整備事業整備方針について	済
ワークショップ 第2回 9/22（木）	～将来像実現に向けた道路のあり方の検討～ ・実験前の交通実態調査結果について ・道路整備のパターン、整備イメージの検討	
ワークショップ 第3回 10月中旬	～実験テーマ決定・実験内容検証のための調査内容の確認～ ・道路形及び整備のイメージ化（3Dモデルの活用） ・社会実験の内容検討、まちづくりに関するアイデアの検討、調査内容の確認	
住民説明会 11月上旬	～社会実験内容の地域共有～ ・社会実験の必要性、内容について地域の方へ事前説明	
1月下旬	社会実験実施・アンケート調査	
ワークショップ 第4回 2月中旬	～とりまとめ案の提案～ ・実験結果の報告 ・実験結果を踏まえた道路の整備パターン、整備イメージ案のとりまとめ	
住民説明会 3月下旬	～社会実験結果の報告・整備計画の地域共有～ ・実験結果の報告、実験結果を踏まえた整備計画（CIMモデル）、整備スケジュールの説明	

問い合わせ・連絡先

〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号
三原市 都市部 都市開発課 担当：宮岡、柳光（りゅうこう）
電話：（0848）67-6113 F A X：（0848）64-6057
E-mail：toshikaihatsu@city.mihara.hiroshima.jp

道路整備に関わるご意見なども、お寄せください



西国街道・本町地区 まちなみづくり通信 第10号

『本町通りと宗光寺小路のあり方検討ワークショップ』

令和4年8月 発行：三原市都市部都市開発課

第1回ワークショップを開催しました。

本市では、西国街道・本町地区のにぎわいのある街道の再生、地区の魅力や回遊性の向上（地区の魅力づくりと活性化）をめざし、平成30年度から本町地区の住民の皆さまと協働でまちづくりの取組を進めているところです。

その取組の一つとして、本年度から道路等の施設整備に取り組んでいくところであり、本年度は、本町地区の住民の皆さまにご参加いただく全4回（予定）のワークショップを開催し、本町通りと宗光寺小路における道路の通行形態やデザイン等のご意見・ご提案等をいただきたいと思います。

ワークショップでのご意見・ご提案のほかアンケート調査や住民説明会の結果をもとに本市で整備方針案を作成し、次年度には本町通りと宗光寺小路の道路や無電柱化の設計を行う予定です。

今回は第1回ワークショップを8月6日に開催し、これまでのまちづくりの経緯を参加者と共有した後、4つの班に分かれて道路整備に関する意見交換を行いましたので、その様子をご報告します。

なお、この意見交換の結果を踏まえながら、第2回ワークショップではより深く道路のあり方について検討していきます。

第1回 ワークショップのプログラム

日時 令和4年8月6日（土）14：00～16：00
会場 中央公民館 2階 第2・3会議室
参加者 住民・関係団体の皆さん26人、オブザーバー（広島県）2人
三原市4人、進行役6人

イントロ

1. 主催者あいさつ（三原市）
2. ワークショップの目的、全体スケジュール
3. 本日の進め方の説明

これまでの経緯と道路整備のパターンについて

1. これまでの検討の経緯について
2. まちづくりの課題と将来像の共有
3. 西国街道・本町地区街なみ環境整備事業整備方針について
4. 現状の道路の状況について
5. 道路の整備のパターンについて

道路整備に関する意見交換

1. 自己紹介
2. 道路の整備に関する意見交換

検討内容の確認

1. 各班の検討内容の共有
2. 次回の予定
3. 閉会あいさつ（三原市）



これまでの経緯と道路整備のパターンについて

道路整備に関する意見交換の前に、まちづくりの課題、方針、これまでの検討内容等について参加者と共有しました。本町通りと宗光寺小路のあり方を検討するまでに、様々な検討を行っています。

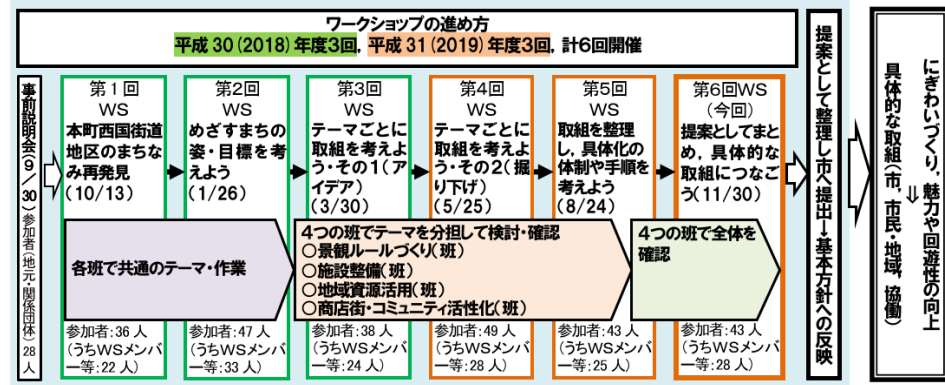
平成29年～平成31年

■平成29年9月

本町西国街道地区として広島県魅力ある「まちなみづくり」支援事業のモデル地区に選定。にぎわいのある街道の再生を図ることとしている。

■平成30年10月～平成31年11月

まちづくりの将来像や取組を検討するために本町地区の住民や商店街、地域活動団体、寺社等をメンバーとするまちなみづくりワークショップを計6回実施。



令和2年

■令和2年1月

「私たちの提案」をとりまとめ、ワークショップメンバーから市長に提案された。

■令和2年3月

提案を受け三原市としての本町西国街道地区のまちづくりの方針を「本町西国街道地区まちなみづくり基本方針」としてとりまとめた。

■令和2年6月

本町地区の住民等で組織する「西国街道・本町地区まちづくり協議会」が発足し、「にぎわいのある街道の再生、住み良さが感じられる誇りと愛着が持てるまちづくりの推進」を目指して活動を開始。

令和3年

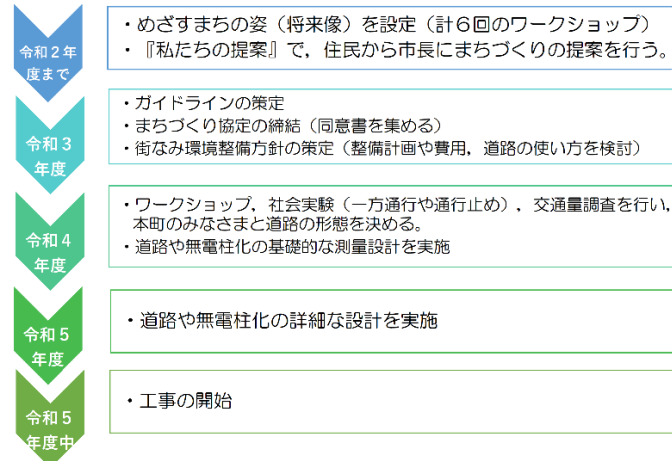
■令和3年8月

勉強会を重ねて本町らしいまちなみを守り、活かしていくための指針として「西国街道・本町地区まちなみづくりガイドライン」が西国街道・本町地区まちづくり協議会によって策定された。

■令和3年11月

道路等の公共施設、住宅等の整備方針を示した「西国街道・本町地区街なみ環境整備事業 整備方針」をとりまとめた。

事業スケジュール



各班の検討内容

4つの班にわかれ、各班で「宗光寺小路」、「本町通り」、「三原曲がり(仮称)」の3つの区域について意見交換を行いました。道路通行形態を「相互通行」、「相互通行 速度抑制(低)※」、「相互通行 速度抑制(高)※」、「一方通行」、「歩行者専用道路」の5つのパターンにわけ、通り毎にどのパターンが良いか、問題点は何か等の意見交換を行いました。その意見の一部を紹介します。

1班



【宗光寺小路】

・歴史的なエリアとしての価値を高めるために「相互通行 速度抑制(低)」が良い

【本町通り】

・商売が今までどおりできる「相互通行」が良い
・歩行者空間を広げ安全安心な街路とするために「相互通行 速度抑制(低)」が良い
・子どもの登下校時の安全確保のために、時間帯によっては「一方通行」が良い

【三原曲がり】

・本町古浜線の整備により自動車が少ないので「相互通行 速度抑制(高)」が良い

2班



【宗光寺小路】・迂回路が無く、日々の生活道路であるため「相互通行 速度抑制(低)」が良い

【本町通り】・車の交通量が多いため改善するために「相互通行 速度抑制(低)」が良い
・通学路でもあるため、「相互通行 速度抑制(高)」が良い

【三原曲がり】・三原城址公園と一体的な利用を図るため「一方通行」が良い

3班



【宗光寺小路】・高齢者などの歩行者が多く歩行するため「相互通行 速度抑制(低)」が良い

【本町通り】・学童の通行が安全なように「相互通行 速度抑制(低)」や時間帯によっては「一方通行」が良い

【三原曲がり】・城址公園があり歩行者の通行しやすい道路として「相互通行 速度抑制(低)」が良い